

# 児童のための「絵に表す活動」の指導のあり方

令和3年10月6日(水)～令和4年1月26日(水) (計15日間22.5時間)

## 〈講座概要〉

主として小学校における絵画について簡単な実技（作品制作ではなく教材研究）を行いながら、簡単な理論を踏まえて、絵画指導の幅を広げていくための内容です。

普段学級で使用されている教科書を使用して児童の絵画指導法について再考する機会を設けます。教材研究として各学年の題材を体験する時間を設けながら、その児童の発達段階を踏まえた指導の意義を確認しながら内容を進めます。

単に見栄えの良い掲示するための作品を完成させるための指導方法について講義する内容ではありません。あくまでも児童の側に立つ指導をめざす講座です。

募集定員	20名
受講対象者	小学校で図画工作科を指導している教員
実施場所	五福キャンパス人間発達科学部 第3棟5階 図画工作室
受講料	9,400円
テキスト	日本文教出版小学校図画工作科教科書1年～6年：280円×6冊
その他	材料費：1,000円：紙代、しなベニヤ板、版画用インキその他消耗品
申込期限	～令和3年9月22日(水)まで
問合せ先	五福キャンパス

## 〈講座内容〉

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	10月6日(水)	19:30～21:00	作品主義の絵画指導の課題	隅 敦	人間発達科学部・教授
2	10月13日(水)		学習指導要領における「絵に表す活動」の捉え方		
3	10月20日(水)		低学年の絵画指導1 教材研究：1年「やぶいたかたちからうまれたよ」と「いろいろなかたちのかみ」の違いを知る		
4	10月27日(水)		低学年の絵画指導2 教材研究2年：「たのしかったよドキドキしたよ」から生活画を考える		
5	11月10日(水)		中学年の絵画指導1 教材研究：3年「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!」で個人絵の具の使用法を押さえる		
6	11月17日(水)		中学年の絵画指導2 教材研究：4年「これでえがくと」で描画材料の広がりを知る		
7	11月24日(水)		高学年の絵画指導1 教材研究：5年「絵の具スケッチ」で見て描くことの抵抗感を取り除く		
8	12月1日(水)		高学年の絵画指導2 教材研究：6年「言葉から想像を広げて」で抽象的な表現の楽しさを知る		
9	12月8日(水)		絵に表す活動としての低学年の版画指導1 教材研究1年：「うつつしたかたちから」でスタンプ遊びの楽しさを知る		
10	12月15日(水)		絵に表す活動としての低学年の版画指導2 教材研究2年：「たのしくうつつして」で紙版画の基本を押さえる		
11	12月22日(水)		絵に表す活動としての中学年の版画指導1 教材研究3年：「いろいろうつつして」でコラグラフのおもしろさを体験する		
12	1月5日(水)		絵に表す活動としての中学年の版画指導2 教材研究4年：「ほってすって見つけて」で彫刻刀の使い方を知る		
13	1月12日(水)		絵に表す活動としての高学年の版画指導3 教材研究5年：「ほり進めてほり重ねて」で進め彫り版を体験する		
14	1月19日(水)		絵に表す活動としての高学年の版画指導4 教材研究6年：「版で広がるわたしの思い」		
15	1月26日(水)		絵に表す活動としての木版画指導5 教材研究：効率的な刷りと後片付けについて		

## 〈備考〉

本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

## 〈後援〉 富山県教育委員会